

幼児文化芸術

2016年7月吉日

第10号

発行:



一般財団法人
幼児文化芸術協会

会員園ご紹介

- 栄光八事幼稚園(天白区)
- 小幡あさひ幼稚園(守山区)
- 志だみ幼稚園(守山区)
- 中央台幼稚園(春日井市)
- とみよし幼稚園(愛西市)
- 名古屋西幼稚園(西区)
- 鳴海ヶ丘幼稚園(緑区)
- 美里幼稚園(豊田市)

※50音順

人間らしさ

携帯電話が普及する頃、こんな物を国民全員が持つとは思いませんでした。ところがこの機器は、これからも進化するようです。AI(人工知能)のソフト開発です。自分の送ったメールや撮った写真の仕分けや、自分との関係を多くのデータから分析できるようにするのです。既に中国では、メールのやりとりをAIが記憶して、自分の最も返答してほしいメッセージがもらえるソフトが、若者の間で恋人のようになってくるそうです。これから家庭に入ってくるロボットもこんな調子で近い将来一家に一台となり、家族となる気がします。しかし機械にはAIはあっても心はありません。

今、未来に向けての大切な教育は『人間らしさ』です。本財団では、一流本物の文化芸術を表現する講師のもと、一緒に体験したり、鑑賞するオリジナルプログラムを会員園千六百余名の園児と、その保護者に伝授しています。そして毎年三月には、年長組約五百名を中心にした『希望の歌』(交響曲第九番の編曲)を『幼児第九』として発表し、合わせて器楽、声楽、ダンスなどのステージを鑑賞する『幼児文化芸術祭』を約千五百人の参加者とともに感動体験しております。

財)幼児文化芸術協会
会長 岡田勝彦

鳴海ヶ丘幼稚園

アフリカのたいこジャンベ!



五月十八日にジャンベ体験をしました。ジャンベを教えて下さるのは、お馴染みのムロ先生です。この日は、大小様々なジャンベとバチで叩く大きな太鼓のドゥンドゥンを持って来て下さいました。

ジャンベは、指先で自分のおなかの近くを叩きます。また小さいジャンベは、足の間に挟んで叩きます。そして、大きい音を出したり小さい音を出したりしながらムロさんのリズムをまねてこしてみました。次第に難しくなっていくリズムに、子どもたちのテンションはさらにアップ!最後は、「おもちゃのチャチャチャ」や「さんぽ」の曲に合わせて演奏を楽しみました!

さて、お話コーナーでは、『コケナ』とであったチャンゴというペルーからポリビアにかけての山岳地帯に住むインディオに伝わるお話をしていたきました。ピアノとジャンベの奏でるメロディーから、遙かなるアングラの情景が目に浮かぶようです。素敵なお話をありがとうございました。



名古屋西幼稚園

ハンドペインティングを楽しもう

六月三日(金)は、文化芸術体験教室がありました。今回は『ハンドペインティングを楽しもう』です。講師は、「あとりえ木だち」他にて絵画指導するとともに、日本画・美術作家として活動されている増田有香先生です。



会員園トピックス



まず、水彩絵の具でフィンガーペイント、ハンドペイントのやり方を聞いた後、グループに分かれてそれぞれの紙に製作開始。スポンジ、刷毛、ローラーなども使用して、子どもたちは思い思いにペインティングをして、次から次へ楽しそうに作品づくりに取り組みました。「先生、こんなのが出来たよ!」と作品を次々と見せに来る子どもたち、「先生、この手を見て!」と絵の具でいろいろな色に染まった手のひらを見せに来る子どもたちなど、どの子どももみんな大喜び!! 出来上がったさまざまな作品の紙を貼り付けて、

最後は水を飲んで来上がりました! 子どもたちは、自分たちの作品がゾウさんになったことにとっても満足そうでした。

Information

第4回 夏季保育者研修会

今年度は、8/8に開催します。

保育者の皆さんが集まり、文化芸術に親しむ体験プログラムを実践し、幼児教育のレベルアップを目指します。

昨年度の風景



第4回 幼児文化芸術祭開催!

「幼児第九」を発表しました!

平成28年3月20日(日)、愛知県長久手市の「愛・地球博記念公園」(通称:モリコロパーク)の地球市民交流センター体育館において、「第4回 幼児文化芸術祭」を行いました。当日は、幼稚園8ヶ園の年長児400人、市民合唱団、各園のママさんコーラス総勢500人がステージに立ちました。客席の家族も一緒に歌い、体育館は歌声で満ちました。

